

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程 (商業実務)	ビジネスマネジメント科	夜・通信	1530 時間	160 時間	
	ホスピタリティマネジメント科 ホテル・ブライダルコース	夜・通信	2290 時間	160 時間	
	ホスピタリティマネジメント科 国際実践コース	夜・通信	1730 時間	240 時間	
	医療事務科	夜・通信	1270 時間	160 時間	
専門課程 (工業)	情報システム科 IT・アプリコース	夜・通信	1130 時間	160 時間	
	情報システム科 Web・CG デザインコース	夜・通信	1350 時間	160 時間	
	高度職業実践科 IT スペシャリストコース	夜・通信	1520 時間	240 時間	
	高度職業実践科 Web・CG クリエイターコース	夜・通信	2140 時間	240 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://core-akita.ac.jp/abc/public/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

https://core-akita.ac.jp/financial_information/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社役員	2019/4/1～ 2021/3/31	経営責任者
非常勤	他学校法人役員	2020/4/1～ 2021/3/31	eラーニング推進
(備考) 学外理事計3名			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
①作成過程 教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき、作成したものを体系的にまとめ、科目間の関連を明確化している。	
②作成・公表時期 全ての授業科目担当教員から2月末までに提出させたものを取りまとめ、毎年度当初(4月)までに学生に配布等の公表をしている。	
授業計画書の公表方法	https://core-akita.ac.jp/abc/public/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
成績評価は、学則第13条により、各授業担当教員が学生の出席を把握のうえ出席率が3分の2以上の者を対象に行う。 評価方法は授業計画(シラバス)に明記され、試験・課題・出席状況・授業態度の観点から点数化し、これら評価項目の総合評価で、優・良・可・不可の評語を用いて表している。	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各学年の前期・後期ごとに成績評価を100点満点で点数化し、学科単位で全科目の合計点及び平均値をとることで算出する。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>https://core-akita.ac.jp/abc/public/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校の教育理念・教育方針に基づき、下記の能力を身に付けたものに卒業を認定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業界で求められる実践的な専門知識と技術を身に付けている ・ 社会のニーズに柔軟に対応し、主体的に知識や技術の習得に励む ・ 高い職業意識を持ち、地域・社会に貢献できる 	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>https://core-akita.ac.jp/abc/public/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://core-akita.ac.jp/financial_information/
収支計算書又は損益計算書	https://core-akita.ac.jp/financial_information/
財産目録	https://core-akita.ac.jp/financial_information/
事業報告書	https://core-akita.ac.jp/financial_information/
監事による監査報告（書）	https://core-akita.ac.jp/financial_information/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	ビジネスマネジメント科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1750 単位時間	1030 単位時間	660 単位時間	60 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
		1750 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		19人	0人	2人の内数	5人の内数	7人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件と資格要件を満たしていること ■進級要件 成績要件と出席要件を満たしていること

学修支援等 (概要) 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
9人 (100%)	1人 (11.1%)	7人 (77.8%)	1人 (11.1%)
(主な就職、業界等) 吉川税理士事務所、長谷部光重税理士事務所、株式会社清水組等			
(就職指導内容) 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
(主な学修成果(資格・検定等)) 日本商工会議所主催簿記検定、全国経理教育協会主催文書処理技能検定 ファイナンシャル・プランニング技能士協会主催FP技能士検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
21人	3人	14.3%
(中途退学の主な理由) 体調不良、進路変更、精神疾患		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
商業実務		専門課程	ホスピタリティマネジメント科 ホテル・ブライダルコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2410 単位時間	930 単位時間	800 単位時間	680 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2410 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70 人の内数		22 人	0 人	2 人の内数	8 人の内数	10 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件と資格要件を満たしていること ■進級要件 成績要件と出席要件を満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
8 人 (100%)	0 人 (0%)	8 人 (100%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） 株式会社ニュー・オータニ、株式会社ミリアルリゾートホテルズ、藤田観光株式会社等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 3 級レストランサービス技能士、3 級ブライダルコーディネーター技能士、 マナープロトコール検定 3 級			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 該当なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	ホスピタリティマネジメント科 国際実践コース(2020年新設)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	4710 単位時間	1020 単位時間	450 単位時間	3240 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			4710 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70 人の内数		3 人	0 人	2 人の内数	8 人の内数	10 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
(概要) 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
(概要) ■卒業条件 成績要件と資格要件を満たしていること ■進級要件 成績要件と出席要件を満たしていること
学修支援等
(概要) 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
該当なし 人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 該当なし			
(就職指導内容) 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 該当なし			

(備考) (任意記載事項)
令和2年4月にコース設置のため。

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
該当なし 人	人	%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	医療事務科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1760 単位時間	600 単位時間	960 単位時間	200 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1760 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		34人	0人	2人	4人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件と資格要件を満たしていること ■進級要件 成績要件と出席要件を満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14人 (100%)	0人 (0%)	13人 (92.9%)	1人 (7.1%)
（主な就職、業界等） 医療法人久盛会秋田緑ヶ丘病院、医療法人小川内科医院、株式会社東北メディカルエイドサービス、株式会社ニチイ学館等 医療機関			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日本医療教育財団主催 医療事務技能審査試験／医師事務作業補助技能認定試験、 文部科学省後援 秘書技能検定試験、日本書写技能検定協会主催 硬筆書写技能検定 秋田県主催 登録販売者試験			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35人	3人	8.6%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学校生活不適應、学業不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		専門課程	情報システム科 IT・アプリコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2030 単位時間	900 単位時間	1130 単位時間	0 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2030 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人の内数		26 人	0 人	4 人の内数	2 人	6 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件と資格要件を満たしていること ■進級要件 成績要件と出席要件を満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
9 人 (100%)	0 人 ()	8 人 (88.9%)	1 人 (11.1%)
（主な就職、業界等） 株式会社インフォコム東日本、株式会社バイトルヒクマ、CTC システムマネジメント等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 経済産業省 IT パスポート、経済産業省基本情報技術者、サーティファイ Excel 検定			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由) 該当なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	情報システム科 Web・CG デザインコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1850 単位時間	290 単位時間	1560 単位時間	0 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1850 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人の内数		13 人	0 人	4 人の内数	2 人	6 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件と資格要件を満たしていること ■進級要件 成績要件と出席要件を満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7 人 (100%)	0 人 (0%)	6 人 (85.7%)	1 人 (14.3%)
（主な就職、業界等） 秋田協同印刷株式会社、株式会社フォチュナ、株式会社バウハウス、印刷業界			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策			
（主な学修成果（資格・検定等）） 文部科学省後援色彩検定 技能五輪全国大会（ウェブデザイン職種）、若年者ものづくり大会（ウェブデザイン職種）			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
13 人	2 人	15.4%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	高度職業実践科 IT スペシャリストコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3020 単位時間	1200 単位時間	1820 単位時間		0 単位時間	0 単位時間
			3020 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30 人の内数		10 人	0 人	4 人の内数	2 人	6 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件と資格要件を満たしていること ■進級要件 成績要件と出席要件を満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7 人 (100%)	0 人 ()	6 人 (85.7%)	1 人 (14.3%)
（主な就職、業界等） エイデイケイ富士システム株式会社、株式会社日立ソリューションズ・テクノロジー、株式会社ダイキエンジニアリング等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 経済産業省応用情報技術者、経済産業省基本情報技術者、サーティファイ Excel 検定 ET ロボコン			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
15 人	2 人	13.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	高度職業実践科 Web・CG クリエイターコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2790 単位時間	440 単位時間	2230 単位時間	120 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2790 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人の内数		8人	0人	4人の内数	2人	6人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件と資格要件を満たしていること ■進級要件 成績要件と出席要件を満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
2人 (100%)	0人 (0%)	2人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 株式会社トラパンツ、秋田協同印刷株式会社			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 経済産業省 IT パスポート、文部科学省後援色彩検定 技能五輪全国大会（ウェブデザイン職種）秋田県代表			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
4人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 該当なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意 記載事項)
ビジネスマネジメント科	120,000円	420,000円	320,000円	「その他」は 教育充実費 (他に教材費 実費)
ホスピタリティマネジメント科	120,000円	420,000円	380,000円	
医療事務科	120,000円	420,000円	330,000円	
情報システム科・高度職業実践科	120,000円	420,000円	350,000円	
修学支援(任意記載事項)				
コア奨学金制度(授業料20万円減免)、特別推薦制度(入学金12万円免除)、資格特待制度(入学金6万円免除)、社会人支援制度(入学金6万円免除)、兄弟姉妹免除制度(入学金6万円免除)、遠距離入学者支援制度(入学後6万円給付)、在校生特待生(最終学年後期授業料全額免除)等				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://core-akita.ac.jp/abc/public/		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) どのような学校であり、どのような状況であるのかなど学校全体の状況を把握できるようにし、運営に活用する。 ①主な評価項目 教育目標や教育活動の計画・状況・実績等 ②評価結果の活用方法 ・学校の活動の状況やその成果・実績を広く社会一般にアピールする ・学校の問題点を共有し、改善に向けて取り組む ・学校運営の状況等に関する情報を公表し、公的な認可を受けた教育機関として、説明責任を果たす ・本校の活動等に対する関係業界、所轄庁、地域住民、高等学校、学生、保護者等の理解を深める ③評価委員の構成 ・委員の人数は10人以内とする ・任期は1年とし、再任することができる		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
吉川税理士事務所	2020/4/1～2021/3/31	企業等委員
秋田商工会議所	2020/4/1～2021/3/31	業界団体委員
秋田市立秋田商業高等学校	2020/4/1～2021/3/31	教育機関等委員
秋田県医師会	2020/4/1～2021/3/31	業界団体委員
秋田ビューホテル	2020/4/1～2021/3/31	企業等委員

秋田県情報産業協会	2020/4/1～2021/3/31	業界団体委員
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://core-akita.ac.jp/abc/public/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://core-akita.ac.jp/abc/ 学校案内・学校通信(学内に常備)
--

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請の場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		人	人	人
内 訳	第Ⅰ区分	人	人	
	第Ⅱ区分	人	人	
	第Ⅲ区分	人	人	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	人
----	---

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	人	人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	人	人	人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	人	人
「警告」の区分に連続して該当	人	人	人
計	人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	人
3月以上の停学	人
年間計	人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	人
訓告	人
年間計	人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あっては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	人	人
GPA等が下位4分の1	人	人	人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	人	人
計	人	人	人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。